

恩借申候金子之事

〔破損〕 両式分

〔破損〕 之金子御恩借申候儀実正ニ御座候

〔破損〕 当分之儀ニ而御座候、私上京申候節

〔破損〕 京都ニひし屋善四郎殿へ相頼候ニ而

〔破損〕 飛脚便りニ返用之加歩銀之急

〔破損〕 返納可申候此段日本之

〔破損〕 以毛頭いつわり不申候、仍ニ而借文

〔破損〕 此之ニ御座候

伯州

大谷九右衛門 勝□（花押）

〔破損〕 保二年

戌ノ十一月三日

嶋屋

市右衛門殿

金子九月廿八日紋兵衛方迄為持遣候尤利足金式歩

〔破損〕 相添遣候、其砌手紙相認重ニ而金子御取替不給控